



菊陵中
図書
だより

Library News

2018 年
秋号

木の葉がやっと色づいたと思っていたら、暦の上ではもうすぐ冬です。秋は日照時間が短く、西日が一気に沈み、あっという間に日没となります。こんなときこそ、お部屋で読書はいかがですか？

新しい本もたくさん入っています。長編や今まで手に取ったことのない本を読んでみましょう。

★図書館利用状況★

9月(7日間)
来館者数 57名
総貸出冊数 48冊

10月(19日間)
来館者数 234名
総貸出冊数 222冊



この他にも図書館
に展示しています。



★文化発表会での図書展示★

10月26日(金)に行われた文化発表会で「先生からのおすすめ本」の図書展示をしました。日頃お世話になっている先生方がどんな本を読んでいるのか？実際に手に取って読む生徒や、“この本借りることができますか？”と尋ねてくる生徒がいました。



最近読んで良かった本

空飛ぶダイヤ

かがみの孤城

君たちはどう生きるか

かがみの孤城

聲の形

楽園のカンヴァス

英語の詩50選



先生からのおすすめ本

学生の頃読んで印象に残った本

書名	著者名	出版社
赤毛のアン	ルーシー・M・モンゴメリ	新潮文庫
車掌の本分	かんべ むさし	光村ライブラリー
ポッコちゃん	星 新一	新潮文庫
西の魔女が死んだ	梨木 香歩	新潮社
もものかんづめ	さくら ももこ	集英社
いちご同盟	三田 誠広	集英社文庫
狭き門	アンドレ・ジッド	新潮文庫
銀河鉄道の夜	宮沢 賢治	講談社
りんごは赤じゃない	山本 美芽	新潮社
アンネの日記	アンネ・フランク	文春文庫
次郎物語	下村 湖人	講談社
坊っちゃん	夏目 漱石	新潮文庫

最近読んで良かった本

書名	著者名	出版社
烏に単は似合わない	阿部 智里	文春文庫
親のころ	木村 耕一	1万年堂出版
パパは脳研究者	池谷 裕二	クレヨンハウス
空より高く	重松 清	中央公論社
面白くて眠れなくなる植物学	稲垣 栄洋	PHP
ペンギン美術館	松島 佳世	青心社
わけあって絶滅しました。	丸山 貴史	ダイヤモンド社
君の臍臓をたべたい	住野 よる	双葉文庫
友だち幻想	菅野 仁	筑摩書房
あの日、僕は旅に出た	蔵前 仁一	幻冬舎
ソロモンの指環	ゴンラート・ローレンツ	早川書房
野草と暮らす 365日	山下 智道	山と溪谷社
ナミヤ雑貨店の奇蹟	東野 圭吾	角川文庫

◆ 新刊情報 ◆

書名	著者名	出版社
わたしのいつものごはん	栗原 はるみ	NHK 出版
直裁ちで作るハンドメイドこもの	ブティック社編	ブティック社
雑貨&フードラッピングブック	オギハラ ナミ	誠文堂新光社
小学生のボクは、鬼のようなお母さんにナスビを売らされました。	原田 剛/文 筒井 則行/絵	ワイヤーオレンジ
カーテンコール!	加納 朋子	新潮社
小説千本桜 5巻	黒うさP/原作 一斗まる/著	KADOKAWA
ぼくらの卒業旅行	宗田 理	ポプラ社
学校に行かなくなった日	琴葉 とこ	KADOKAWA
未来の扉をひらく偉人のことば	和田 孫博	新星出版社
夢を生きる	羽生 結弦	中央公論新社
本好きの下剋上	香月 美夜	TO ブックス
星に願いを、そして手を。	青羽 悠	集英社
ログ・ホライズン 11巻	橙乃 ままれ 榊田 省治/監修	KADOKAWA
ざんねんな偉人伝	真山 知幸	学研プラス
未来のミライ	細田 守	KADOKAWA
さよなら、と嘘をつく	太田 忠司	KADOKAWA
小説雲のむこう、約束の場所	新海 誠/原作 加納 新太/著	KADOKAWA
大谷翔平86のメッセージ	児玉 光雄	三笠書房
星の子	今村 夏子	朝日新聞出版
たゆたえども沈まず	原田 マハ	幻冬舎



郷土ゆかりの作家の紹介



竹下 文子

1957（昭32）年、福岡県門司市（現北九州市門司区）生まれ。1歳半で神戸に転居したが、祖父母が住む門司を毎年のように訪れた。東京学芸大学教育学部で幼稚園教育を専攻、童話を書き始める。78年、「月売りの話」で日本童話会賞受賞、同作を含む『星とトランペット』刊行。79年、同著で野間児童文芸推奨作品賞を受賞。85年、『むぎわらぼうし』で第8回絵本にっぽん賞受賞。1994（平6）年、『旅のはじまり』を第一作とした「黒ねこサンゴロウ」シリーズを5作刊行。同シリーズで路傍の石幼少年文学賞受賞。96年、『ピン・ボン・バス』を皮切りに「のりもの絵本」シリーズ刊行。2009年、『ひらけ！なんきんまめ』で産経児童出版文化賞フジテレビ賞受賞。夫で画家の鈴木まもるとの共著も多数。

【作品紹介】



「星とトランペット」 1978/10

トランペット吹きのドンさんは、夜の演奏会の帰り道、「星くずひろい」の男に出会う。頼まれ演奏を始めると、きらきらと輝く星くずが降ってきて…。表題作ほか、「月売りの話」「花と手品師」「タンポポ書店のお客さま」など夢や魔法に彩られた不思議なお話8編を収録した短篇童話集。



「むぎわらぼうし」 1985/5

なつのあいだ、ずっとかぶっていたむぎわらぼうし…。しおかぜのしみこんだしろいぼうし…そのむぎわらぼうしが、もういちどるるこをなつのうみにさそいます。



「旅のはじまり（黒ねこサンゴロウ1）」 1994/07

ひとり旅の好きなケンは、「特急マリン 3号」に乗ってお父さんに会いに行く途中、黒ねこのサンゴロウと出会う。地図を頼りに失われたうみねこ族の宝を探すケンとサンゴロウの不思議な旅が始まった。「黒ねこサンゴロウ旅につづき」シリーズを合わせて10巻刊行。